

さくらの里

1年生14名を迎え 蚕桑小学校入学式



新入生14名が緊張しながら登壇し、元気な声であいさつしました。



お家の方と一緒に元気に登校。



校長先生から初めての教科書をいただきました。

4月7日(火)、桜のつぼみがふくらみ、暖かな陽がふりそぐ中、蚕桑小学校で入学式が行われました。

新型コロナウイルスの影響で、出席者が限られ、時間を短縮した中での式となりました。14名の新生1年生は、保護者や先生方に見守られ、やや緊張した面持ちながら、新生活に期待を膨らませていました。

中川校長は式辞の中で、「気はやさしくて力もち」の言葉を紹介し、蚕桑小学校の一員となった1年生を歓迎しました。

蚕桑小学校は、男子11名、女子3名の14名が入学し、全校児童103名でスタートしました。

国の緊急事態宣言と県内の相次ぐ感染確認を受け、4月8日から19日まで、学校が再び休校になりましたが、普段通りの学校生活を送れるよう、一日も早い収束を願っています。

蚕桑地区桜の里づくり推進委員会 会長挨拶

多田 章

蚕桑地区の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。コミセンの各事業、活動にたくさんの方のご参加とご協力を頂き、深く感謝申し上げます。

さて、昨年度を振り返ると、桜の里づくり計画に基づき事業が計画され、特に桜の里散歩路では、高玉、横田尻、山口地区と各地区ごとに名所、旧跡などをたどり、新たに地元の魅力を感じられた方々もたくさんおられ大変好評でした。また、蚕桑塾が開催されました。蚕桑をよく知り、地域づくりを推進してまいりたいとの目標のもと三回開催され、たくさんの方々にご参加いただきました。二月までの事業につきましては、ほぼ順調に行われましたが、三月の事業計画、活動は、すべて中止となりました。新型コロナウイルス感染症が全国で猛威を振るい、県、町からイベントや集会などの自粛要請があり、コミセンの活動も休止を余儀なくされました。年度末で事業、決算、新年度の事業案、予算案の作成など一番大事な時期にこの様な状況で大変な年度末となりました。また、三月末日をもって、丸川事務局長がご勇退なされました。今までの御苦勞をねぎらいながら送別会をと思っておりましたが、それもかなわず申し訳なく思っています。公民館、コミセン時代と十年間にわたり蚕桑地区の地域づくりに大変ご尽力を賜り、スムーズにコミセン活動が出来た事に心より感謝申し上げます。今後は、地区の一員として地域づくり、コミセン活動にご協力ください。後任に滝田嘉雄さんが着任なされました。滝田事務局長には、新しい風を吹き込んで、桜の里づくりにご尽力下さる様ご期待致します。

本年度は、役職員一同頑張つてまいりたいと思つているところではあります。が、新型コロナウイルス感染症で、コミセン事業、活動にも大きな影響があります。不安をかかえての出発となります事ご理解下さい。様お願い申し上げます。

当面は、コロナウイルス感染症の早期の収束を願い、蚕桑地区の皆様には一人一人が気をつけていただき、コミセン事業はもとより各区、町内、色々な組織の皆様にもご理解とご協力を賜り、感染拡大防止に努めて頂くようお願い申し上げます。

蚕桑地区コミュニティセンター長挨拶

湯澤 信弘

異常気象による暖冬で、まれにみる雪の少ない年となりました。

例年より一週間以上早い桜の開花の季節を迎えました。が、世界中に感染拡大している新型コロナウイルスの影響により、さくら祭りが中止となりました。一日も早い新型コロナウイルスの収束を願うばかりです。

さて、皆様には、コミセン事業にご理解ご協力をいただきまして深く感謝申し上げます。

コミセンに移行し、六年目に入り平成三十年から「蚕桑地区桜の里づくり計画」に基づき、事業を展開して参りました。

昨年度は、蚕桑を知ろうという目的で「蚕桑塾」を立ち上げ、三回の塾を実施いたしました。今年度は、これまでの事業を振り返り「桜の里づくり計画」を基に次の、

- 一、「地域資源を活かした地域づくり」
- 二、「快適で住みよい地域づくり」
- 三、「生涯をとおして学び合える地域づくり」
- 四、「安全・安心な地域づくり」

の四つの目標により、それぞれ専門部が中心となり計画から実践活動までの事業を行います。

また、平成二十九年度に計画した「蚕桑地区桜の里づくり計画」が三カ年の計画期間が終了しますので、今年度計画の見直し検討する予定です。

蚕桑地区には、「薬師桜」、「高玉芝居」や各地区の神社祭礼獅子舞等の文化財、最上川や朝日山系葉山連山などの自然等、魅力ある財産がたくさんあります。

”地域の魅力ある財産を活かした蚕桑の里”づくりのために皆様のご理解、御協力をお願い申し上げます。

お知らせ

蚕桑地区桜の里づくり推進委員会事務局長の丸川美紀さんが3月末で退職し、4月から新たに滝田嘉雄さんが事務局長として勤務しています。

ありがとうございました

丸川 美紀

これまで十年間、大変お世話になりました。十年の間には、公民館から地域主体のコミュニティセンターへ移行し、「地域の拠点」として幅広い活動が求められました。これまで勤めてこられましたのも、関係各位の方々や地域の皆さまの励ましとご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

文化祭に向けた作品作りや各種学級活動はもとより、「鍋まつり」や「蚕桑の味じまん」といった新しい事業を部会の方と企画し、大勢の方々に足を運んでいただいた感動は忘れられません。この十年間で得た多くの経験や学び、そして皆さまとの出会いは、私にとってかけがえのない宝物です。

新型コロナウイルス感染症対策の影響で三月の事業が中止になり、コミュニティセンターをご利用いただいた方々と顔を合わせることもなく去ることを心苦しく思っております。今後は、地区民として積極的に地域行事に参加して参りますので、よろしくお願ひいたします。本当にありがとうございました。



よろしくお願ひいたします

滝田 嘉雄

今まで長年工場に勤務し、会社との往復だけで地域との関わりの希薄な日々を過ごして参りましたが、この度コミュニティで働く機会を頂戴致しました。

物作りから地域コミュニティに関わる全く違う分野の仕事であり、また老体で少々時間を頂いてしまいましたが、誰でも気軽に参加し利用できるコミュニティとなり、情報の発信や企画の提供をして参りたいと思っております。地区の皆様のご指導宜しくお願ひ申し上げます。



桜まつり中止のお知らせ

今年新型コロナウイルスの影響で、さくらまつりのイベントは全て中止になりました。今年の桜は、各々でご鑑賞ください。ありがとうございます。



湧泉パーク水車設置

3月11日、湧泉パーク管理委員会（榎谷謙滋郎代表）で水車設置を行いました。水車のブルーシートを取り、通水すると水車が勢いよく回り始めました。

今年度も蚕桑小学校の児童や地域の皆さんに気持ちよく使ってもらえるよう、除草作業などの環境整備に努めていきます。



町表彰おめでとうございます

新野孝一氏

3月22日、白鷹町誕生65周年記念式典で、新野孝一さん（西横田尻）が感謝状を受賞しました。

新野さんは、蚕桑小学校の蚕の学習で蚕の先生として指導されております。また、長年にわたり天蚕飼育指導に携わり、天蚕紬の品質向上に努められ、地域に伝わる養蚕文化の伝承に尽力された功績によるものです。

おめでとうございます。



新型コロナウイルス関連

新型コロナウイルス感染症に関し、近隣市町においても、この数日で感染者が確認されている状況です。引き続き、基本的な感染予防に努めていただくとともに、首都圏等、感染が拡大している地域への不要不急の往来は控えていただくよう、あらためてお願いいたします。

加えて、感染が拡大している地域から帰省される方や、転勤等により転入される方、ご家族等同居される方々には、ご自身の健康観察を徹底していただき、少しでも体調に不安を感じた際には、外出を控え、速やかに「新型コロナ受診相談センター（TEL0120-88-0006）」にご相談くださるようお願いいたします。

◎新型コロナウイルスへの対策としてクラスター（集団）の発生を予防することが重要です。日頃の生活の中で3つの密が重ならないようにしましょう。

☆3つの密を避けましょう！☆

- ①**密閉**…換気の悪い密閉空間
- ②**密集**…多数が集まる密集場所
- ③**密接**…間近で会話や発声をする密接場面

ゴールデンウィーク中は コミセンが休館となります



4月29日(水)・5月2日(土)～6日(水)は、コミセンを休館とさせていただきます。この期間は利用できませんので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

も運落で かま日デ洗ち非深
どびち新 さもす常マいのい事さ
うい着年 てし。生にのの態を
ぞたい度、れ収活惑徹て態を
よだたが コま束でわ底行だ増
ろきら始 ミせまできれ不すこ
した、まセンでしるず要るこ
くいぜりは、ばこ買不こそ
おとひまは、今らとい急と私
願思コし、新はくはだのが
いいミた。し我時ため外大
いまセ。し我慢間くを出事人
たすンこい職のがさしを
し。にの員時かんなあいえ。
(横山) 今年を乱体でかあい
度おが制するり等、

あとがき

四年間、西駐在所に勤務された高橋英樹巡査長が三月末で定年退職され、代わって4月から着任されました。米沢市出身で、これまで高島、川西、米沢に勤務され、白鷹町は初めてです。米沢市から通勤されます。蚕桑地区の安心・安全を守っていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。



白鷹西駐在所に 山口正人巡査長が着任されました

米沢市出身で、これまで高島、川西、米沢に

山柳

蚕桑交柳社作品

課題 「不足」

不足なく幸せ春の陽の温さ
生まれ持つ素質の不足何時気付く
力瘤だけでは越せぬ世のイロハ

課題 「駄目」

身勝手が地球を駄目に温暖化
頼んだらこの頃英語でノーだとさ
駄目でない夢に向かつて流す汗

ユーモア句

疲れるね浮世の義理で金不足
お母ちゃん俺のする事みんな駄目

笑柳 一 杯

凡古 案八 凡古

凡古 笑柳

これからの予定

新型コロナウイルスの感染が置賜管内で拡大しているため、各種事業や会議等の開催を自粛しております。

また、毎週木曜日の青色パト車運行は、感染拡大防止のため、当面運行を見合わせることにいたします。

皆様のご理解とご協力をよろしく
お願いいたします。

